

IT経営カンファレンス2018 開催組織の募集について

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

2018年4月27日

1.IT経営カンファレンスについて

IT経営カンファレンスは、各地域におけるITCの顧客開拓への取り組みを支援する目的で行い、地域のITC届出組織が主催し、ITコーディネータ協会が共催します。

平成29年度は新規開催2か所を含む全国10地域で917名の来場者がありました。

	地域	開催日	テーマ	備考
1	福岡	2017年10月7日	～小さな会社の稼ぐ技術－IT経営への取組と実践成功事例紹介～	
2	札幌	2017年10月18日	～高利益率の企業の共通点～”生産性向上の取り組みとは！”	来場者：140名
3	広島	2017年10月25日	ITが切り拓く企業の未来	初開催
4	東京東・千葉	2017年12月5日	～自社の働き方を見直し業績に繋げる～	初開催
5	新潟	2017年12月14日	～ここまで活用できた！新潟発IoT～	来場者：112名
6	沖縄	2017年12月15日	“儲かる経営体質”のヒントがここにある！Vol.3	来場者：200名
7	大阪	2018年1月26日	～第四次産業革命時代の中小企業の成長戦略、生き残り策～	
8	長野	2018年2月23日	IOTとウェルネスで長野を元気に！	
9	富山	2018年3月2日	人を活かすIT活用	
10	熊本	2018年3月9日	ITを活用した労働生産性向上で収益アップ	

ITコーディネータ協会としても開催継続による「支援機関連携によるITCの顧客開拓」に効果があると考え、今年度もITCのビジネスの場の拡大の一環として、「IT経営カンファレンス」を継続開催することにいたしました。

開催を希望される意欲あるITC届出組織の皆さんのご応募をお待ちしています。

※平成28年度開催レポートはこちら <https://www.itc.or.jp/event/it2016.html>

2.IT経営カンファレンス開催要項①

1. 名称：「IT経営カンファレンス2018 in ○○」（○○は地域名）
2. 主催者：地域のITC届出組織（複数組織の合同体も可）
3. 共催：特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会
4. 実行委員長：開催地ITC届出組織代表者
5. 後援団体（例）：各地域経済産業局、地方自治体、地域支援機関、商工団体、地域金融機関、メディア各社等と積極的に連携推進をお願いします
例えば各地域の企業を有償スポンサーとして、費用を運営費に繰り入れることも可能です。
ITCAから信金中央金庫を通じ、各地域の信用金庫に対して後援を依頼することは可能です。
ご要望の際にはご連絡ください。
6. 開催趣旨：
【ITCのビジネスの場の拡大と実践力の強化・支援機関連携・ITCの認知度向上】
 - ・ 中小企業経営者にITC届出組織とITCの活動を知っていただく
 - ・ 地域の中小企業団体、支援機関、金融機関等とITC届出組織との関係を強める
 - ・ 地域におけるITCと中小企業のビジネスマッチングの場
 - ・ イベントで終わりではなく、その後の経営者支援、支援機関や商工団体との連携強化

※参考）機関誌トピックスにその後のビジネス活動報告が掲載されています。

7. プログラム構成

- ・ ITCの顧客開拓に直接・間接的に効果のある、特徴あるプログラム構成であること。
- ・ 中小企業経営者、支援機関、金融機関等に、ITC届出組織とITC活動を知っていただくためのプログラム設定をお願いします。
- ・ ご希望の届出組織には、協会からプログラム作成のお手伝いをいたします。

「構成（例）」

13：00～17：00（4時間）

- 1) 主催者挨拶：ITC届出組織実行委員長（10分）
- 2) 来賓ご挨拶：地域経済産業局（50分）
- 3) 基調講演：経営者、支援機関関係者の参加を促進する著名な方（60分）
- 4) 成功事例紹介：企業経営者によるIT経営実践事例（経営者&ITC）（50分）
- 5) 地域における連携事例（50分）
支援機関、金融機関等との連携事例、支援策活用事例（経営者&支援機関&ITC）
- 6) 共催者挨拶：ITコーディネータ協会（5分）

※終了後、ITCが招待客、参加経営者と名刺交換ができる「交流会」のセット（任意）

8. 集客対象

地域の中小企業経営者及び地元支援機関、金融機関、諸団体等の方（招待者）

※参加見込みの半数以上を中小企業経営者及び地元支援機関、関係諸団体の方で構成できることが望ましい

2.IT経営カンファレンス開催要項③

9. 集客活動：地域中小企業経営者の集客人数目標を設定し組織的に推進してください。
(後援団体、商工団体、金融機関等との連携、チラシ作成、ニュースリリース等)

10.参加費用等(例)

- 1) 招待者 = 無料
- 2) ITC=2時間1ポイントの主催研修知識ポイント対象
 - ・招待者(経営者)を優先してください。
 - ・ITCが有料の場合(無料設定も可)、収入は運営費に繰り入れてください。

11.ITコーディネータ協会からの開催支援

1)1開催あたり20万円(税込)以内

※開催支援金については、主に講師謝金・会場費用・広報費用等でご活用ください。

ITCAスポンサー企業の講演枠をプログラムに入れていただいた場合には、
スポンサー費として、支援金に5万円をプラスいたします。

スポンサー企業についてはP.7をご確認ください。

2)プログラム作成

3)広報

12.応募方法および選定ポイント

募集数：平成30年度は8か所を想定

応募方法：別紙の実行計画書兼応募概要に記入して、担当へご提出ください

◆選考の参考とさせていただきますので、実行計画書には、見込み参加者数や、支援機関・参加者へのフォローアップなどの計画をなるべく詳細にご記入ください

募集期間：平成30年4月27日（金）～ 6月29日（金）

開催決定：平成30年6月中旬より、順次決定

選定ポイント：地域性と実行計画書兼応募概要の企画内容等を考慮して決定します

応募者多数の場合は、お断りする場合がございますので、ご了承ください

※開催が決定した届出組織には個別にご連絡し、協会ホームページ上で開催の広報をいたします

13.開催報告

開催後、収支報告を含む実施報告書を提出していただきます。

ITコーディネータ協会への実施報告書その他、後援団体向けの報告書を作成し、開催後の活動に活用願います。

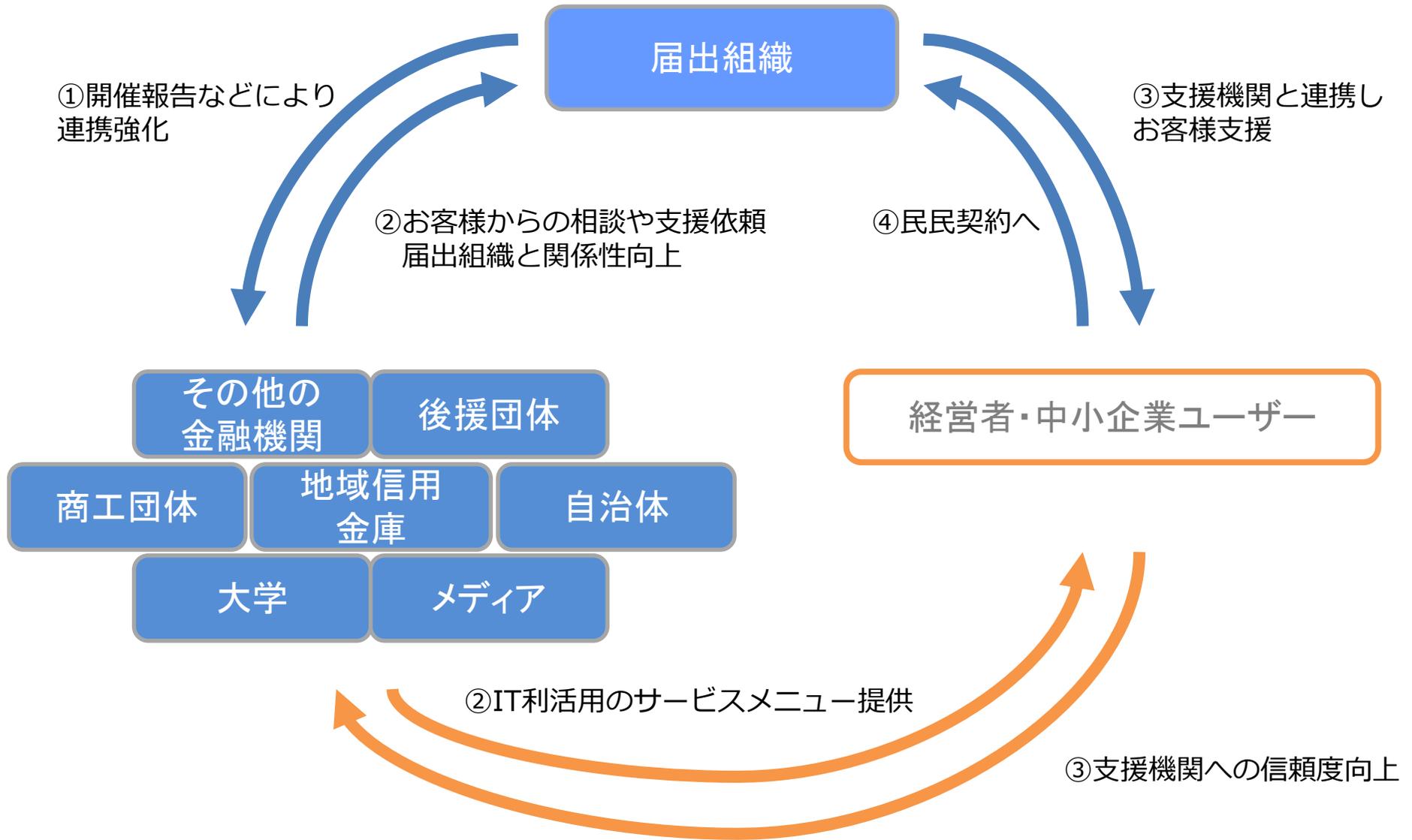
ITコーディネータ協会が実施するアンケート、ヒアリング等にご協力いただきます。

14.開催前後の活動

目指す目標（顧客獲得）達成のため「交流会」セット、参加者アンケートの実施、経営者・支援機関のフォローアップの実行をお願いします

開催日の前後に弊協会理事・協会職員と共に、主要後援団体などへご挨拶に伺うことも可能です。積極的にご活用ください。

その後のビジネス連携イメージ



スポンサー様の提供コンテンツにつきましては、
2017年スポンサーが決定し次第公開させていただきます。

6月頃公開予定です。

※現時点では、株式会社セールスフォース・ドットコム様にご講演いただけます。
希望の講演テーマなどございましたら、事前にお知らせいただければ調整可能です。
また、ブース出展など検討されている場合も出展が可能ですので、ご検討ください。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	公募期間		第1期 開催期間					第1期 開催期間	第2期 開催期間		
	開催地域決定										

11月16-17日がITCカンファレンスのため、
11月中旬の対応ができません

3.運用ガイド①

★開催までになるべく早くご提出いただきたいもの

- ・開催決定後、提出いただきました「実行計画書」で、未確定のものをご提出ください。特に開催日と開催場所は早めのご連絡ください。
 - ・集客に向けてのチラシ（協会ホームページに掲載します）
 - ・開催詳細が掲載されているホームページURL（必須ではありません）
 - ・協会役員、職員への講演を希望される場合は、別途依頼書をお送りください。フォーム等はお手持ちのもので結構です。（メールでの依頼も可）
- 記載していただきたい事： ■開催日時 ■開催場所 ■講演依頼テーマ、内容
■講演時間 ■当日のプログラム（他の講演者が分かるもの）

※個人に直接の依頼ではなく、必ず広報へご依頼いただけますようお願いいたします。

1. 参加ITコーディネータの実践カポイントについて

- ・ITコーディネータ協会の後援セミナー扱い2時間1ポイント相当（上限無し）になります。
- ・受講証明書は各主催組織が準備、発行してください。（入力各個人になります）
（雛型が必要な時にご連絡ください）

2. 開催支援費用の精算について

- ・基本的に各組織で支払いをしていただき、カンファレンス終了後に精算となります。
（事前の立替払いも可能です、必要な時にはお申し出ください）
- ・請求書（雛型は特にありません）を協会宛ご送付ください。
- ・支払いに関する証明書が必要になります。
領収書や謝金等の振込記録を証明書として必ずご提出いただきます
（場合によってはコピー可）ので、大切に保管しておいてください。

3.運用ガイド②

3. 広報について

- ・ 次の方法で広報をいたします。
協会ホームページにて開催案内を出します。
ご参考（2017年度） <https://www.itc.or.jp/event/it2017.html>

ITCAメルマガ「創新」にて開催案内を行います。

- ・ 次のものをご提出ください。
開催チラシ（協会ホームページに掲載します）。
Webからの申し込みがあればURLをお知らせください（協会HPとリンクいたします）。

4. カンファレンス終了後の提出物

- ・ 終了後、「実施報告書」「収支報告書（証明書含む）」の提出をお願いします。
（雛型はお送りします）
- ・ 「開催支援費用請求書」の提出をお願いします。（フォームフリーです）

5. フォローについて

- ・ カンファレンスで終わることなく継続活動をされている確認をいたします。
ビジネス獲得に向けたフォロー活動報告書をご提出いただきます。
- ・ 機関誌にて活動状況をレポートしていただきます。

追加やご質問いただいた項目は、随時追加して皆さまにお知らせいたします。

参考：昨年度の基調講演一覧

開催主体	講演テーマ	講演企業・組織
福岡ITコーディネータ推進協議会	小さな会社の稼ぐ技術	株式会社 インタークロス
北海道ITコーディネータ協議会	未来を見据えたものづくり ～IoTを活用したトータルソリューションで世界へ～	株式会社 ワールド山内
ITコーディネータ広島	行政機関における情報化の現状 ～広島県の場合～	広島県総務局
ちば経営応援隊 経営パートナーズ・イースト東京	労働生産性向上と働き方改革	杉浦社会保険コンサルティング
ITC新潟	IoTで鍵を握る可視化の実現と活用事例	ウイングアーク1st株式会社
ITコーディネータ沖縄	中小企業だからこそ知っておくべき “AI・人工知能の今とこれから”	日本マイクロソフト株式会社
ITC近畿会	第四次産業革命と中小企業経営	一般社団法人 クラウドサービス推進機構
長野県ITコーディネータ協議会	最先端テクノロジーAIを活用した ヘルステックベンチャーが実現する世界	株式会社FiNC
ITコーディネータ富山	「職人技」から生まれる「感動」を「おもてなし」へ	武州工業株式会社
熊本県ITコーディネータ協会	ITを経営の力とすること、あるいは顧客の創造 について	ITコーディネータ協会

各会場で特色のある基調講演がなされておりました。また、どの会場においても地元の企業様の成功事例講演があり、とても参考になる好事例のご講演頂きました。

平成29年度開催ポイント

1. 継続開催により認知度向上

昨年度開催した10か所において、4か所が継続して開催をしております。継続して実施することで、認知度の向上を狙い、実施報告書にもその成果が上がったとの記載がありました。

また、継続開催による地元届出組織の認知度向上により、集客にも繋がり、どちらも盛会のうちに終了しております。

2. 開催数/参加人数

開催数 10箇所 参加人数 918名 で開催 前年比112%の参加者

3. 新規開催2か所 広島と東京東/千葉で実施致しました。初開催であり集客にもご苦労されたとのことでしたが、他のイベントと連携し実施するなど、工夫が見られました。

また、東京東/千葉は2つの届出組織が合同で開催された初めてのケースであり、関東地域での初開催になります。

本件に関するお問い合わせは、
ITコーディネータ協会 広報担当
までお願いいたします。
Mail:kouhou.itc.2007@itc.or.jp



**ITコーディネータはIT経営を実現する
プロフェッショナルです**